



7月16日(火)~18日(木)の生物展示会 ~生き物から学ぶこと~



どの学年の児童も、大きなクワガタに興味津々で虫かごを囲んでいました。タブレットを持ってきて、写真をたくさん撮って喜んでいる姿も見られ、中休みの10分間だけでしたが展示をして本当によかったと思いました。生き物に触れる時間をこれからも大切しながら、理科学習に取り組んでいきたいと思いません。また、こうした野生の生き物が本当にすくなくなりました。残念ながら、以下の紹介した生物は、全てイベント等で配られたものや、フリーダーさんによって人工的に育てられたものばかりです。メダカに関しては、メダカブームに乗っかって、私の趣味で卵から育てた改良メダカです。市販されているメダカは、非常に多種多様で非常に高価な値段で販売されています。イシガメについても同様に、昔なら近所の川で捕まえることができましたが、最近はとても数が減っているそうです。カメも含む大型外来動物に食べられたり、川がコンクリートで舗装され、川の水質も悪化したりすることなどが原因になっています。今一度、こうした昆虫や動物の生きる環境について、理科を通じて子どもたちに考えるきっかけをつくっていきたくと思っています。



カブトムシ オス

カブトムシ メス



ギラファノコギリクワガタ オス

メス



イシガメ メス

図鑑を近くに置いて説明をしました。🏠



ユリシス メダカ

サバの極み メダカ